

## 令和2年度 特定行為研修の修了式を挙りました

令和3年10月4日(月)、令和2年度佐賀大学医学部附属病院特定行為研修(1期性)の修了式を挙りました。

研修生2名が、昨年9月から1年にわたる研修期間において、仕事と家庭、学業を両立しながら、共通科目270時間と区分別科目76時間の講義、演習ならびに実習を修め、術中麻酔領域の6区分8行為の特定行為を習得しました。

修了式では、山下秀一病院長より修了証書授与の後に祝辞があり、自己研鑽を重ねて看護のレベル向上に寄与することへの期待を述べられました。



### <研修修了者のコメント>

特定行為研修を通して、病態や解剖生理、臨床推論、フィジカルアセスメントについて学び、治療に至った思考過程、今後予測される病状変化など、今まで以上に患者さんを観察する能力を身につけることができましたと思います。今後は、今回学んだ知識をもとに、地域の医療・看護の質の向上に貢献できるよう教育活動にも携わっていきたいと考えています。

中野 英代

特定行為研修半に副看護師長を拝命し、研修との両立に苦闘することもありました。それでも特定行為研修を修了することができたのは、指導して頂いた多くの先生方や、協力して下さった看護部の皆様、そしてICUスタッフの支えがあったからだと思います。本当にありがとうございました。

江頭 宗宏